



# 旧針生発電所再開に向けた調査は

町長＝地産地消のエネルギー活用に向け調査

## 問

小水力発電に  
関する調査  
(旧針生発電所・田島ダ  
ム)の位置づけと調査  
内容は。

## 町長

自然エネル  
ギーの推  
進、特色ある町づくり、  
地域経済や雇用の向上  
のために活用したいと  
考えています。調査は  
自然エネルギーの地産  
地消という観点から、  
自然災害に強い地域づ  
くりや、集落の地域基  
盤強化にどの程度活用  
できるか、調査してい  
きます。

## 問

2施設の調査  
目的は。

具体的には、発電施  
設建設を想定し、最大  
出力、年間発電量、水  
量調査、また建設した  
場合に必要になる施設  
建設費、認可手続きの  
調査を行ないます。

## 町長

売電目的で  
はなく、地  
元で作ったエネルギー  
を地元で消費するとい  
う観点で進めます。送  
電、変電設備をはじめ、  
消費基地も含めた全体  
パッケージとして調査  
します。



旧針生発電所の状況

# 針生小学校最終年度の予定 と校舎の利活用は

町長＝地域の皆さんと共に検討

## 問

開校以来53年  
間、地区の  
人々に愛され、多くの  
子どもたちが巣立って  
いった針生小学校が幕  
を下ろします。今後、  
檜沢小学校と統合し、  
新たなスタートを切り  
ます。少子化の中での  
閉校とはいえ残念で  
す。最終年となる来年  
3月までの1年間のス  
ケジュールは。

## 問

統合以降の校  
舎利用の検討  
はどのように行ないま  
すか。

## 町長

地域住民の  
方々や各種  
団体の代表者で構成す  
る「針生小学校施設利  
活用検討委員会」を平  
成24年度早々に設置  
し、検討を進めていき  
ます。

## 教育長

現在、桧沢  
地区小学校  
統合委員会で統合のた  
めの調整作業を進めて  
います。今後、校歌や